

本命予想 社会

過去テスト形式にさらに寄せた版。資料1、資料2のように、同じ資料から複数小問を解く。

使い方

制限時間: 50分。教科をまたいでも、答えを見ずに通して解く。止まった問題は印をつけ、白紙にしない。

問1 日本の地域的特色

1. 資料1: A地域は冬に北西の季節風の影響で雪が多い。B地域は冬に晴れの日が多く、夏に雨が多い。A地域は日本海側、B地域は太平洋側である。雪が多い地域を選び、理由を書きなさい。

2. 資料2: X県は第1次産業22%、第2次産業18%、第3次産業60%。Y県は第1次産業5%、第2次産業42%、第3次産業53%。工業がさかんな県を選び、数値で説明しなさい。

3. 太平洋ベルトに工業が集中した理由を、交通と人口にふれて書きなさい。

4. 過疎が進む地域に起こりやすい問題を2つ書きなさい。

問2 九州地方

本命予想 社会 続き

問2 九州地方

5. 資料3: 南九州は温暖で、火山灰でできた台地が広がる。水田より畑作や畜産がさかんである。この台地を何とといいますか。

6. 資料3をもとに、南九州で畑作や畜産がさかんな理由を書きなさい。

7. 九州で火山の熱を利用して行われる発電を何とといいますか。

8. 北九州工業地域が発達した理由を、昔と現在に分けて書きなさい。

9. IC工場が九州に集まる理由を、製品の特徴と交通にふれて書きなさい。

問3 中国・四国地方

本命予想 社会 続き

問3 中国・四国地方

10. 資料4: 瀬戸内の臨海部には工場が多く、原料を海外から入れ、製品を出しやすい。工業が発達した理由を正式語句で書きなさい。

11. 本州四国連絡橋が整備された影響を、人や物の移動にふれて書きなさい。

12. 山間部や離島で若い人が都市へ移り、65歳以上の割合が高くなる問題を2つの語句で書きなさい。

13. 広島市のように、会社、官公庁、大学、病院が集まる都市を何とといいますか。

14. 地方中枢都市の役割を、政治・経済・文化の語を使って書きなさい。

問4 資料総合

本命予想 社会 続き

問4 資料総合

15. 資料5: 観光客が増え、宿泊や飲食の売上げが伸びた。一方、休日の道路渋滞とごみの増加が問題になった。よい影響と課題を分けて書きなさい。

16. 資料6: A地域は火山・温泉が多い。B地域は臨海部に工業地域が発達。AとBの特色をそれぞれ書きなさい。

17. 資料を使って理由を書くとき、数値を使う場合に必ず入れることを2つ書きなさい。